



広報

下之郷

No. 91

発行日 2012. 11. 15
 編集 発行 郷づくり広報部会
 発行責任者 下之郷区長

＝自然を愛し 人を愛する
 豊かな心を 育てよう＝



第34回区民運動会 (10月7日)

目次:

| | |
|----------------------|---|
| 第6回防災訓練 | 1 |
| 百灯祭 | 2 |
| 第34回区民運動会 | 3 |
| // | 4 |
| 長寿祭・福井市蕨谷町からの視察 | 5 |
| 人権啓発作品・人権よもやま話⑦ | 6 |
| 漢字クイズ・短歌コーナー・懐かしの風景⑫ | 7 |

私たちの区

2012. 10月1日現在

| | |
|-----|--------|
| *戸数 | 228戸 |
| *人口 | 男 350人 |
| | 女 395人 |
| | 計 745人 |

第6回防災訓練

9月9日(日)、第6回防災訓練を実施しました。今年度の新たな試みの一つは、各組ごとの消火栓の使い方訓練です。自警団員の説明を熱心に聞いておられました。

災害時要援護者の救出訓練にも初めて取り組みました。自力で動けない人を取りやカー・車いすで救出するという試みでした。

また、簡易かまどを使っての炊き出しも行いました。

このように、年々訓練も充実しています。「備えあれば憂いなし」ですね。



9月29日(土)は百灯祭でした。プラン13企画のゲーム大会、夜は恒例の詩吟・大正琴・コーラス発表の後、多賀座の公演もありました。台風17号が接近する中、何とか最後まで行うことができました。



第34回区民運動会



カーリング



おやつ時間

10月7日(日)、第34回区民運動会が開催されました。
 年々進む少子高齢化への対応を図るため、今年度は内容が大きく変わりました。午前中は従来の運動会種目を中心に進め、午後は各組対抗のグラウンドゴルフ大会という形です。子どもから老人までが楽しめる、スタッフも余裕をもって運営できたようです。
 一こんなふうな時代に合わせながら、区民親睦の機会を大事に続けていきたいものです。



かけっこ



水入れ



バケツリレー



3組協力自慢綱引き



グランドゴルフ



テント風景



江州音頭



中学生リレー



閉会の辞



準優勝 第16組



優勝 第1組

長寿祭

10月21日(日)、桂城神社にて長寿祭が奉行されました。

それぞれ元気で節目の年を迎えられたこと、心よりお祝い申し上げます。



- | | | | | | | | |
|-------|--------|-------|--------|--------|-------|--------|------|
| 辻 栄一 | 田中 智恵子 | 木村 和 | 神辺 トシ子 | 川並 寿美子 | 上野 幸 | 上野 節子 | 【喜寿】 |
| 若松 健一 | 松宮 静子 | 松宮 寿美 | 松宮 光子 | 阪東 芳和 | 西堀 利江 | 寺居 富士子 | 辻 敏一 |

- | | | |
|-------|-------|------|
| 寺居 芳三 | 上野 フサ | 【米寿】 |
|-------|-------|------|



- | | | | | | | | | | |
|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| 若松 嘉一 | 松宮 悦枝 | 古川 昇 | 阪東 芳子 | 阪東 辰憲 | 阪東 和美 | 寺居 陽子 | 寺居 臣子 | 上野 博文 | 【還暦】 |
|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|

福井市瓢谷町からの視察研修

こしきだに



集会所での研修の後、神明の滝からスポーツ公園まで、区内の施設や水辺の環境を散策しながら紹介していただきました。

「こちらの説明に熱心に耳を傾けておられる一行の姿を見ながら、改めてこれまでの郷づくり活動の厚みを感じておりました。」

10月14日(日)、福井市瓢谷町壮年会の皆さんが下之郷区の郷づくりの取組について視察研修に来られました。

二十数年間の郷づくり活動の歩みについて、阪東議員がスライドを使って説明し、その後の質疑応答の場面では上野郷づくり委員長が「つらいつらねえ」と答へ



人権啓発作品

同和問題啓
発強調月間の
取組として町
が募集する人
権啓発作品に
応募された区
民の作品を紹
介します。



人権ポスター 上野 佳奈さん

「人権はわが郷づくりのキーワード」

松宮 秀夫さん

「『どうしたの?』その一言で救われる」

上野 久美さん

「《人と違う》《異端》じゃなくて《個性》だよ」

上野恵利加さん

「気付いてね。今のひとこと、差別かも」

辻 喜美子さん

「何故いつまでも同和对策 差別がある限り同和对策」

片山 喜法さん

「差別なく人と人笑顔行き交うせせらぎ遊園の街」

木村 和さん

人権よもやま話の

「住みよい郷づくり」

いつもわがまま勝手な話にお付き合ひ下さりありがとうございます。と「生意気なやつだ。」と気分を書いております。

んかっ生意気ついでに、今日は『住みよい郷づくり』について、少しお話しをしたいと思います。運動会の朝、区長さんが挨拶の中で「ミの野焼き」について話をされておられました。あとで伺ったのですが、区には

一度よく考えてほしいのです。「自分がされて一番いやなことを、他人にされたら。」ということ。そして、苦情を寄せると思っています。これは、苦情対応と併せ区役員さんにとっては大変な仕事です、本当に「苦労様です。」

は言えないからです。では、どうすればよりよい家庭が築けるのでしょうか? 私は、家庭内で話し合う以外にはないのではないかと考えています。

だから、ちょっとした一言、ちょっとした仕草で、人を傷つけて人に嫌われたりしていませんか? 思う気の弱い人間です。だから、私は人権研修会では他人のために話を見つめ直す場、自分を確認する場、自分を解放する場だと考えています。自分の考えを「他人のものさし」で計った場合、それが正しいことか? 私のわがままなのか? たとえ、研修会ですぐにその答えが出なくても、新しい気付きや発見が有ると思っております。

甲良町人権問題啓発
指導員 藤居 桂三

短歌欄

母の日に娘のへくれくろくマキス今朝の一輪を絵手紙に描かん
 三つの中二つ忘れるやがて三つ全忘れたんきとおとんて
 老いたれど点滴と輸血に命救われて八十代の山坂またも歩まん
 炎天に胡瓜は負けて枯れぬくにクーヤは強く青々繁る
 鷺草は涼しやうめく呼ぶくまじつて見しゆいん和めゆ

藤居 和子
 川並みよ子
 上野 フサ
 川並 千町
 上野 りあ

正解者

- 辻 好子 さん
- 田中智賀子さん
- 川並 千町さん
- 辻 重博 さん
- 西堀はつ子さん
- 木村 和 さん
- 古川 きささん
- 藤居 和子さん
- 安澤美佐子さん
- 西堀 利江さん



漢字クイズpart5 ④

①
綿 魚 刀

②
謝 見 末

③
興 生 仕

④
人 待 本

⑤
備 留 子

前回の答えは「①後 ②図 ③間 ④明 ⑤宝」でした。

次の3つの□に共通して入る漢字は何でしょうか。
 全問正解の方には粗品を進呈します。
 応募は「応募ください」(締め切り 12月末日)

ちゅっぴゅっぴゅ

・漢字クイズに一生懸命になって、フト目を下に向けると還暦を過ぎた我が娘の顔が……「びっくろ」
 山で踊らせてもらったのだなあ……と35年の昔の春祭りを思い出し、自分の老いた現在をつくづく省みるひとときでした。ありがとうございませぬ。

・今度はどんな問題かと楽しみにしています。

・何時も何かにつけて大へんお世話になっております。感謝の気持ちでいっぱいです。今回はとてもむづかしく、意味によって分かりませんでした。⑤番は2字書きました。

※「宝」が〇です。「書」ですと「書石」となり、そういう熟語も無くはないのですが特殊ですね。

編集後記

9月・10月はいろんな行事が続き、あついでつまた過ぎてしまったよううな気がします。幸い今年も台風の被害は無く過ぎました。田んぼでは米のあとの麦まき作業に入っています。右の写真の日付は11月。昔は、こんなに遅くまで米の収穫作業が続いていたのですね。



懐かしの風景 ⑫

脱穀した粃はむしろの上で天日干しされ、均等に乾かすためにかき混ぜました。
 (昭和35年11月 野村しづかず氏撮影 彦根市石寺町
 「写真で綴る湖国の原風景」より)